

提出日：2024/05/04

名前：舟見玲奈

テーマ：ラテラルシンキング

●プチワーク：プチワークは特にありませんでした。

●ワーク①；遊園地でアイスのゴミがパーク上によく落ちています。このゴミを減らす方法。比較的すぐ出来るものだと、ゴミ箱を増やす。

長期的なものになると、ゴミが発生しないような商品（アイス）を作る。

ワーク②；田舎のホテル（山と森に囲まれていて、都心から2時間）。人気がなく、赤字続き。どのようなアイデアで人を集めるか？

SNS でありのままに発信してみる（人気がなく、ずっと赤字続き）

山や森で出来るアクティビティを SNS や動画を作成して発信してみる

人気がないことを逆手にとってみて、のんびり貸し切り状態で過ごせることをアピールしてみる。

宿泊してくれた方に、次回割引になる等の特典を付ける等リピーターを増やす

●勉強会で印象に残った点と理由

印象に残った点：

ラテラルシンキングとは、どんな前提条件にも支配されない自由な思考法であること。

つまり、新しいアイデアを発想するのに、大切な思考法。

事例は iPhone（タッチ式であること）、コンビニコーヒー等。

理由：

ラテラルシンキングという言葉とその意味をこの講座で初めて知ったから。

●感想

自由な発想や逆転の発想は難しいと改めて実感しましたが、まず前提となっているものを疑うというのがコツの1つであるので、少しずつ習慣化していき、より自由な発想が出来る人になりたいと思います。